

7月開業に向けて ショッピングセンター起工式

1月17日(火)、(仮称)アップルタウン南三陸ショッピングセンター起工式が志津川天王前の現地にて執り行われました。同ショッピングセンターには、震災時に志津川駅前であり被災したウジエスーパーと薬王堂、そして町内初出店のダイユエイトを合わせた3店舗が店を構えます。完成は今年の7月を目指しており、JR東日本が運行するBRTの(仮称)志津川中央団地駅の近くに来ることから、関係者からは再び駅前に出来ることを喜ぶ声があがりました。



新春特別企画 健康講話&登米狂言

1月31日(火)、戸倉公民館において健康講話と登米狂言が開催されました。第一部となる健康講話では、南三陸病院副院長の藤原先生が講師となり、知って得する身近な健康法が実践を交えて紹介されました。また、第二部では、登米謡曲会による登米狂言が行われました。同会は、明治41年に登米能の伝承を目指して発足し、仙台藩以来の大倉流独自の手数(芸型)と登米伊達家における独自の儀法などを保持し、伝統を守っている団体です。今回の出前狂言では、「附子」という演目が披露され、会場は笑いに包まれました。



南三陸ハマレ歌津

仲間になるという意味の方言「はまる」、いくつもの「浜」が集まった地であること、海のイタリア語「マーレ」を掛け合わせた造語です。お客さんを通り越し、一緒になって参加し楽しむ仲間、という歌津の商店街の大きな特徴と言えるアットホームな雰囲気を表しています。また、一度訪れてお店の人と仲良くなり、良い意味でハマってしまうことも表現しています。「はまーれ」とすることで、商店街からそういった「仲間になっぺ」というメッセージを発信していきます。(南三陸まちづくり未来ホームページより)

名称決定! 南三陸ハマレ歌津

2月6日(月)、今年4月にオープン予定である歌津地区の商店街の名称が「南三陸ハマレ歌津」に決定したと南三陸まちづくり未来が発表しました。名称の募集は、昨年11月10日(木)から12月28日(水)まで行われ、100点にのぼる応募作品の中から商店街の出店者と同社が選考を行いました。

町外でも町の魅力を 南三陸町福興市in仙台駅

2月3日(金)から5日(日)までの3日間、JR仙台駅2階ステンドグラス前にて開催されました。町内の水産業者ら8店舗が出店し、それぞれ自慢の海産物やスイーツや雑貨などを販売したほか、震災から現在までの町を伝えるパネル展示や今年開業予定の新商店街の紹介も行われました。また、4日(土)には同駅東西自由通路「杜のひだまりギャラリー」にて山流水戸辺鹿子躍の披露や陸仙海によるよさこい演舞なども行われ、町の元気と魅力を発信しました。



南三陸町ジュニア綱引大会

2月5日(日)、バイサイドアリーナを会場に第12回南三陸町ジュニア綱引大会が開催されました。大会に向け、日々練習を積み重ねてきた町内5小学校の4年生以上の子どもたちが、14チームの予選リーグで熱戦を繰り広げ、4チームによる決勝トーナメントが行われました。例年にないほどの盛り上がりを見せた戦いの頂点に立ったのは「伊小スターウォーズ」で、ついに伊里前小学校のチームが初優勝を果たしました!

- ◇試合結果
- ・優勝 伊小スターウォーズ
 - ・準優勝 志小ストロング
 - ・第三位 入小無敵ヒーローズ
 - ・敢闘賞 志小ガリガリーズ



優勝 伊小スターウォーズ

宮城県選挙管理委員会表彰

1月27日(金)に仙台市で行われた「第11回明るい選挙推進大会」において、町選挙管理委員の及川正之さんⓄと加茂川恵子さんⓄが、宮城県選挙管理委員会表彰を受賞されました。この表彰は、公平・公正な選挙の執行及び選挙制度の普及啓発等に尽力され、その功績が顕著な方々に対し、贈られるものです。



準優勝 志小ストロング



第3位 入小無敵ヒーローズ



敢闘賞 志小ガリガリーズ